

# 令和8年度一般会計当初予算の概要について

## 1. 予算規模

令和8年度一般会計当初予算の予算規模は、562億9,000 万円  
(対前年度比9.8%、50 億4,000 万円の増)

〈一般会計〉

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
当初予算額	42,920,000	44,970,000	48,840,000	51,250,000	56,290,000
(増減額)	△ 10,000	2,050,000	3,870,000	2,410,000	5,040,000
(増減率)	△ 0.0%	4.8%	8.6%	4.9%	9.8%

〈予算の主な内容〉

⇒別添「令和8年度当初予算主要な施策」

## 2. 令和8年度の財政事情と収支均衡について

- ① 歳入においては、一般財源の増減状況として、市税が9億421万円の増のほか、地方消費税交付金が2億8,200万円、利子割交付金が1億9,480万円の増となるが、繰越金が1億円、環境性能割交付金が5,910万円の減となり、繰入金20億8,920万9千円の計上などにより、一般財源の確保に苦慮する状況である。
- ② 歳出においては、物件費、積立金等が減となるものの、普通建設事業費、扶助費、人件費等が増となるため、対前年度比9.8%、50億4,000万円の増となる。
- ③ 予算編成にあたっては、前年度に引き続き一般財源枠配分方式を採用し、既存事業の見直しや取捨選択に努めた。

### 3. 歳入について

〈当初予算歳入〉

(単位：千円)

款	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
1 市税	17,543,896	16,639,686	904,210	5.4%
2 地方譲与税	298,289	270,152	28,137	10.4%
3 利子割交付金	208,400	13,600	194,800	1432.4%
4 配当割交付金	308,200	226,900	81,300	35.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	360,600	360,600		
6 法人事業税交付金	199,500	181,600	17,900	9.9%
7 地方消費税交付金	3,146,700	2,864,700	282,000	9.8%
8 環境性能割交付金	1,000	60,100	△ 59,100	△ 98.3%
9 地方特例交付金	177,900	108,200	69,700	64.4%
10 地方交付税	7,556,700	7,561,100	△ 4,400	△ 0.1%
11 交通安全対策特別交付金	11,800	11,500	300	2.6%
12 分担金及び負担金	189,160	196,834	△ 7,674	△ 3.9%
13 使用料及び手数料	1,119,522	1,150,550	△ 31,028	△ 2.7%
14 国庫支出金	10,191,657	9,719,847	471,810	4.9%
15 県支出金	4,509,322	3,926,198	583,124	14.9%
16 財産収入	1,087,086	1,015,134	71,952	7.1%
17 寄附金	271,000	221,000	50,000	22.6%
18 繰入金	2,089,209	2,246,613	△ 157,404	△ 7.0%
19 繰越金	100,000	200,000	△ 100,000	△ 50.0%
20 諸収入	2,174,159	2,073,186	100,973	4.9%
21 市債	4,745,900	2,202,500	2,543,400	115.5%
歳入合計	56,290,000	51,250,000	5,040,000	9.8%

- ① 市税の現年課税分について、令和8年度は固定資産税の評価替え第三年度にあたり、土地は路線価の時点修正のための鑑定を行った結果、一部地価の下落が見られたものの、開発による評価額の上昇もあり、ほぼ横ばいを見込んでいる。家屋は据え置き年度のための新(増)築家屋による増を、償却資産は設備投資の増加による増を見込んでいる。固定資産税全体で2億5,813万7千円の増、都市計画税についても同様の理由により、2,415万6千円の増となる。

個人市民税については、納税義務者数及び給与所得等が増加しているため、5億3,772万8千円の増、法人市民税については、法人数の増加、企業収益の堅調な推移が見込まれることから8,109万7千円の増を見込んでいる。

軽自動車税については、軽四輪車の台数の増加により740万6千円の増、環境性能割は、令和8年度税制改正により令和7年度末をもって廃止となるため、令和8年2・3月に県に納付された2か月分のみ計上し、1,686万円の減を見込んでいる。入湯税は観光客の増加を見込み361万3千円の増としている。市たばこ税は、販売本数は減少傾向にあるものの、令和8年度からの加熱式たばこの課税方式の適正化による換算本数増加により2,544万2千円の増を見込んでいる。

滞納繰越分を含んだ市税全体では、175億4,389万6千円(9億421万円増)、対前年比で5.4%増となる。

- ② 市債については、全体では対前年度比25億4,340万円、115.5%の増となる。増額となる主な要因は、斎場施設整備事業債で12億9,910万円(皆増)、小学校施設整備事業債で12億1,660万円(10億710万円増)、中学校施設整備事業債で12億3,370万円(9億1,670万円増)等である。

一方で、減額となるものは、防災施設整備事業債で80万円(3億4,580万円減)、幼稚園施設整備事業債で7,040万円(1億8,810万円減)等である。

令和8年度市債残高見込みは、対前年度比16億3,470万5千円増の299億2,145万4千円となる。

〈当初予算における市税と市債の状況〉

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市 税	15,887,330	16,097,356	15,709,173	16,639,686	17,543,896
(増減額)	720,558	210,026	△ 388,183	930,513	904,210
(増減率)	4.8%	1.3%	△ 2.4%	5.9%	5.4%
市 債	1,533,100	2,290,300	2,827,700	2,202,500	4,745,900
(増減額)	△ 1,483,600	757,200	537,400	△ 625,200	2,543,400
(増減率)	△ 49.2%	49.4%	23.5%	△ 22.1%	115.5%

〈市債の残高〉

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(見込)	令和8年度(見込)
一般会計年度末残高	32,130,583	29,905,863	28,526,388	28,286,749	29,921,454
(増減額)	△ 3,063,044	△ 2,224,720	△ 1,379,475	△ 239,639	1,634,705
市民一人 当たり残高	268	251	241	239	253

〈当初予算における地方交付税等の状況〉

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
①地方交付税	6,437,300	6,909,300	7,282,700	7,561,100	7,556,700
(増減額)	597,700	472,000	373,400	278,400	△ 4,400
(増減率)	10.2%	7.3%	5.4%	3.8%	△ 0.1%
②臨時財政対策債	831,500	462,000	149,800	0	0
(増減額)	△ 1,350,800	△ 369,500	△ 312,200	△ 149,800	0
(増減率)	△ 61.9%	△ 44.4%	△ 67.6%	皆減	0.0%
合計(①+②)	7,268,800	7,371,300	7,432,500	7,561,100	7,556,700
(増減額)	△ 753,100	102,500	61,200	128,600	△ 4,400
(増減率)	△ 9.4%	1.4%	0.8%	1.7%	△ 0.1%

## 4. 歳出について

〈当初予算歳出性質別内訳〉

(単位：千円)

	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
① 義務的経費	28,119,979	27,175,182	944,797	3.5%
1 人件費	10,370,434	9,981,822	388,612	3.9%
2 扶助費	14,493,175	13,989,412	503,763	3.6%
3 公債費	3,256,370	3,203,948	52,422	1.6%
② 投資的経費	8,480,499	4,375,604	4,104,895	93.8%
4 普通建設事業費	8,480,499	4,375,604	4,104,895	93.8%
補助	2,822,210	1,240,811	1,581,399	127.4%
単独	5,658,289	3,134,793	2,523,496	80.5%
③ その他	19,689,522	19,699,214	△ 9,692	△ 0.0%
5 物件費	8,550,793	9,170,268	△ 619,475	△ 6.8%
6 維持補修費	221,945	222,085	△ 140	△ 0.1%
7 補助費等	4,829,836	4,451,268	378,568	8.5%
8 積立金	242,549	322,239	△ 79,690	△ 24.7%
9 投資及び出資金				
10 貸付金	1,038,880	961,570	77,310	8.0%
11 繰出金	4,795,519	4,561,784	233,735	5.1%
12 予備費	10,000	10,000		
歳出合計	56,290,000	51,250,000	5,040,000	9.8%

- ① 義務的経費については、対前年度比9億4,479万7千円、3.5%の増となる。
- ・ 人件費は、前年度と比較して、人事院勧告による給与改定及び定年退職予定者が増加することに伴い、対前年度比3億8,861万2千円、3.9%の増となる。
  - ・ 扶助費は、物価高騰対応重点支援給付金、施設等利用給付費等が減となるが、介護・訓練等給付費、施設型等給付費、障害児通所給付費等が増となるため、対前年度比5億376万3千円、3.6%の増となる。
  - ・ 公債費は、対前年度比5,242万2千円、1.6%の増となる。
- ② 普通建設事業費では、増加している主な事業は、斎場管理運営費で17億3,226万2千円(皆増)、中学校施設整備事業費で18億1,378万2千円(14億7,753万8千円増)、小学校施設整備事業費で6億4,490万1千円(5億7,280万1千円増)、学校施設再配置事業費で7億7,591万6千円(5億4,129万9千円増)等となる。
- 減少している主な事業は、災害対策事業費で81万4千円(3億4,593万1千円減)、市立公民館管理運営費で0(2億455万9千円減)等となる。
- 普通建設事業費においては、補助事業で15億8,139万9千円、127.4%の増となり、単独事業で25億2,349万6千円、80.5%の増となることから、対前年度比41億489万5千円、93.8%の増となる。
- ③ その他では、物件費で85億5,079万3千円(6億1,947万5千円減)、維持補修費で2億2,194万5千円(14万円減)、補助費等で48億2,983万6千円(3億7,856万8千円増)、積立金で2億4,254万9千円(7,969万円減)、貸付金で10億3,888万円(7,731万円増)、繰出金で47億9,551万9千円(2億3,373万5千円増)等となる。

## 〈当初予算歳出款別内訳〉

(単位：千円)

	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
1 議会費	352,765	349,367	3,398	1.0%
2 総務費	5,755,696	5,989,518	△ 233,822	△ 3.9%
3 民生費	23,508,532	22,074,976	1,433,556	6.5%
4 衛生費	6,751,795	4,934,471	1,817,324	36.8%
5 労働費	43,260	42,008	1,252	3.0%
6 農業費	323,408	260,394	63,014	24.2%
7 商工費	1,608,575	1,541,241	67,334	4.4%
8 土木費	4,253,510	4,121,063	132,447	3.2%
9 消防費	1,713,167	1,965,215	△ 252,048	△ 12.8%
10 教育費	8,712,922	6,757,799	1,955,123	28.9%
11 公債費	3,256,370	3,203,948	52,422	1.6%
12 予備費	10,000	10,000		
歳出合計	56,290,000	51,250,000	5,040,000	9.8%

## 〈公債費の状況〉

(単位：千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(予算)	令和8年度(予算)
公債費	3,973,516	3,320,403	3,349,425	3,203,948	3,256,370
(増減額)	366,962	△ 653,113	29,022	△ 145,477	52,422
元金	3,865,244	3,228,220	3,265,374	3,099,057	3,111,195
(増減額)	398,308	△ 637,024	37,154	△ 166,317	12,138
利子	108,272	92,183	84,051	104,891	145,175
(増減額)	△ 31,346	△ 16,089	△ 8,132	20,840	40,284

令和8年度

当初予算主要な施策

奈良県橿原市

# 令和8年度当初予算（案）

## 一般会計

562億9,000万円

前年比 +50.4億円（+9.8%）

# 施策体系一覧



子育てしやすいまち日本一（子育て支援・教育の充実）



文化・芸術・スポーツの推進



安心・安全・快適な生活の実現



歴史的資産の活用と賑わいのまちづくり



D Xの推進と市民とつくる信頼の行政運営

# 子ども医療費の無償化 490,807千円 令和8年度 給食費の無償化 540,711千円

## 事業の目的と概要

## 【保険年金課】

子育て世帯の負担を軽減し、さらなる子ども医療費助成制度の充実を図るため、

「子育てしやすいまち日本一」を目指す  
檜原市独自の施策として、

18歳までの子どもを対象に  
医療費の一部負担金を無償化しています。

奈良県内の  
人口10万人を  
超える都市の中で、  
子ども医療費を  
無償化しているのは  
檜原市だけ！  
なんですって



## 事業の目的と概要

## 【教育総務課】

物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減するため、  
令和8年度の市立小中学校の学校給食費を無償化します。

国の小学校給食費の抜本的な負担軽減に併せて  
檜原市独自の取組として実施します

※市の一般財源と国の「重点支援地方交付金」を  
活用して実施

## 拡充

小学校

月額6,000円×11か月分

中学校

月額6,500円×11か月分



★さつまいものみそ汁★

有機農業の日（12月8日）にちなみ  
檜原市産有機によるさつまいも使用

# こども園・幼稚園施設の改修

240,300千円

【こども未来課】

## 事業の目的と概要

園児たちのトイレに対する抵抗感を軽減できるよう明るく楽しいトイレに改修します。  
また、保育環境改善のため園の状況により既存施設床、空調設備改修工事及び空調改修工事に伴う設計を実施します。

## 拡充

- ・ 真菅幼稚園・今井こども園（分園）トイレ改修工事 133,000千円
- ・ 藤原京こども園（本園）床・空調設備改修工事 93,000千円
- ・ 今井こども園（分園）空調改修工事に伴う設計委託 4,900千円
- ・ 今井こども園（分園）・金橋こども園床改修工事 9,400千円



空調設備イメージ



トイレイメージ



トイレイメージ

## 檀原北やまとこども園の設立 477,663千円

### 事業の目的と概要

### 【こども政策課】

待機児童と施設老朽化の対策として、真菅北幼稚園の跡地に、令和9年4月に新しい認定こども園（檀原北やまとこども園）を開設するため、公私連携法人※1が行う施設整備に対して補助金を交付します。

※1 認定こども園の整備運営を行う事業者として、市が公募により選定し協定書を締結した法人です。

**こども達の笑顔あふれる  
認定こども園の設立を目指します!!**



拡充

民間保育所等施設整備費補助金

477,663千円

## 小・中学校のトイレ洋式化 122,900千円

### 事業の目的と概要

### 【教育総務課】

各小中学校のトイレの洋式化を図り、こどもたちの学習環境を改善をします。

**拡充** ・洋式化改修工事（小学校） 107,100千円

**拡充** ・洋式化に伴う設計委託（小中学校） 15,800千円

**計画的にトイレの洋式化を進めています。**

全校からトイレの洋式化の強い要望を受け、令和7年度にトイレの洋式化率は各校50%を達成し、全校で60.44%となりました。

（改修前）

（改修後）



# 体育館・特別教室等における空調設備の設置

令和8年度事業費  
601,100千円

債務負担行為設定  
令和9～22年度  
3,193,866千円

## 事業の目的と概要

【教育総務課】

児童・生徒たちの熱中症対策用に、各小学校の体育館及び各小中学校の特別教室に空調設備を設置します。体育館・特別教室ともに令和8年度から令和9年度に全校（小学校15校、中学校6校）の設置完了を予定しています。体育館は、市の指定避難所となっているため、災害時の運用も想定した空調機を工事で設置します。特別教室は、リース契約で空調設備を順次設置します。設置した翌年度から賃貸借を開始するため、令和9年度からの債務負担行為を行います。

### 新規

#### 体育館の空調設備

##### 令和8年度対象校

##### 1 工区

耳成小学校、金橋小学校、香久山小学校

##### 2 工区

畝傍南小学校、真菅小学校、新沢小学校、  
耳成西小学校

※残りの小学校は、令和9年度に設置を予定



### 新規

#### 特別教室の空調設備

##### 小学校13校

※真菅北小学校、白檀小学校については、長寿命化改良工事により、令和7年度に空調設備を設置しました。

##### 中学校5校

※八木中学校については、長寿命化改良工事により、空調設備の設置を行います。



## 学校の長寿命化

2,346,651千円

【教育総務課】

### 事業の目的と概要

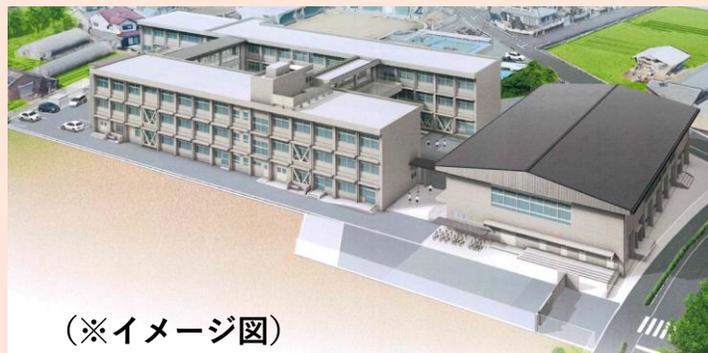
老朽化している学校の再生を図るため、構造体の耐久性向上やライフラインの健全化、教育環境などの整備を行うことで、施設の長寿命化を図ります。

#### ● 八木中学校 1,813,782千円

第2期事業 債務負担行為設定  
(2,402,411千円：令和9年度、令和10年度)

#### ● 白檀小学校 532,869千円

令和8年6月完了予定。2学期から使用します。



(※イメージ図)

## 教育施設の再配置

9,526千円

【教育総務課】

### 事業の目的と概要

市立教育施設について、児童生徒数及び園児数の減少や建物の老朽化等が今後進むことから、より良い教育環境を整備し、充実した教育の実現に資するため、再配置に係る検討を行います。

#### ● 小学校・中学校

檀原市再配置実施計画（第2期）の策定

#### ● 幼稚園・認定こども園

中長期的な再編にかかる基本計画の策定



## 子育て支援センターの改修 6,700千円

### 事業の目的と概要

新規

【こども家庭課】

子育て中の利用者が安心して施設を利用できるように、老朽化が進む**空調設備やトイレの改修、照明のLED化等**の改修工事に向けた設計を実施します。

設計後は、計画的に改修を進めます。



建設当時の空調設備の改修と  
蛍光灯照明のLED化を予定。



白檀南幼稚園時代のトイレを現在も利用中ですが、改修により、利用者の利便性及び衛生面の向上を図ります。

## 昆虫館の改修

66,222千円

### 事業の目的と概要

【昆虫館】

昆虫館は開館から約35年が経過し、電気・機械設備の更新の時期を迎えており、計画的に更新を進めていきます。

老朽化している**受変電設備**の更新のための設計と工事で電気設備の保全を図ります。

### 拡充

- ・ 昆虫館改修設計業務委託 2,222千円
- ・ 昆虫館施設改修工事 64,000千円



# スクールサポート スタッフの配置

20,086千円

事業の目的と概要

拡充

【学校教育課】

学校教育活動の一層の充実及び教員の「働き方改革」の実現を図るため、スクールサポートスタッフを市内小中学校全校（小学校15校、中学校6校）に配置します。

## <スクールサポートスタッフ>

小中学校で教員の事務作業や授業準備を補助し、教員が指導に専念できる環境をつくる教育支援スタッフ



### 【実績】

令和6年度・・・1校（小学校1校）

令和7年度・・・5校（小学校4校・中学校1校）

# 授業改善指導員等の配置

3,997千円

事業の目的と概要

新規

【学校教育課】

## <授業改善指導員>

教員の授業力・指導力を向上させ、橿原市全体として教育の質の向上を図るため、授業改善指導員を任用します。

### 【概要】

授業改善のノウハウを持つ指導員が各小中学校を巡回し、授業の見学や面談等を行い、教師に対する指導や助言等により、児童生徒の学力向上に取り組みます。



## <郷土学習推進員>

児童生徒の地域を愛し、大切にしようとする心を育てるため、郷土学習推進員を任用します。

### 【概要】

児童生徒が橿原市の自然、歴史、文化、産業等を学び、地域への理解と愛情を深めるべく系統的な郷土学習を推進するため、推進員が各小中学校と連携し「カリキュラムの策定」等を進めます。



## 学校図書館司書の配置

1,841千円

事業の目的と概要

新規

【学校教育課】

児童の読書活動を推進するため、**学校図書館司書**を配置します。

### 【概要】

図書館司書を配置し、図書室の環境整備（魅力的な展示、本選びの相談、情報提供等）をすることで、児童の読書習慣の定着を促進します。また、教員と連携することで「調べ学習」等の授業や学習を支援することができます。



※令和8年度はモデル校として小学校1校を指定し、効果検証の上、次年度以降の展開を検討していきます。

## 小学生の体力強化

4,672千円

事業の目的と概要

新規

【学校教育課】

市内小学生の体力の向上を図るため、**非常勤講師（体育専科）**を配置します。

### 【概要】

体育専科教員の専門的な指導と親しみやすい運動に触れることによって体力の向上が見込まれるとともに、運動することに興味を持ち、様々な種目のスポーツに挑戦するきっかけとなります。



※令和8年度は強化対象の小学校（2校程度）を指定し、3・4年生に体育専科の教員を配置します。

# 文化・芸術の振興

1,154千円

## 事業の目的と概要

【生涯学習課】

文化・芸術活動の振興及び促進のため、伝統ある**橿原市美術展覧会**を開催します。  
優れた美術作品を展示し、市民の文化・芸術への関心を深めるとともに、本市のより一層の芸術活動の振興を図ります。

- ・ 日本画 洋画 書道 写真 彫塑工芸 5部門で開催
- ・ 各部門 市展賞・市長賞・議長賞・教育委員会賞・ライオンズクラブ賞・奨励賞・努力賞・佳作の授与  
令和8年度は、市制70周年を記念し、各部門に『市制70周年特別賞』の設置
- ・ 令和8年11月にかしはら万葉ホール展示ギャラリーにて作品展覧会を開催
- ・ 前回から市内在住在勤の出展者制限を撤廃し、WEBでの申し込みを開始
- ・ 高校生、大学生をはじめ若年層の参画を積極的に推進



## 中学校の部活動の地域展開

27,810千円

### 事業の目的と概要

【スポーツ推進課】 【生涯学習課】

令和8年度から休日の学校部活動の完全廃止に伴い、中学生が休日も継続してスポーツ・文化活動に取り組める環境を整備します。

### 拡充

- ・地域クラブ活動の運営全般を一括委託
- ・統括コーディネーターによる一元管理
- ・指導者配置・保護者対応・事故時対応まで包括的に実施



## 国スポ・パラスポ大会の開催準備 3,000千円

### 事業の目的と概要

【スポーツ推進課】

奈良県では、令和13年（2031年）に、第85回国民スポーツ大会及び第30回全国パラスポーツ大会を開催します。

国スポの競技会場地として、橿原市内の施設が選定されています。

### 新規 国スポ・パラスポ大会実行委員会負担金 1,037千円

令和13年に開催される国スポ・パラスポに向けて実行委員会を設立し、開催基本方針や事業計画等の検討を行います。



# 檀原運動公園の整備

令和8年度事業費  
**241,827千円**

## 債務負担行為設定

再整備造成設計 61,162千円：令和9年度  
再整備工事設計 112,782千円：令和9年度  
再整備CM業務 150,360千円：令和9～12年度

【スポーツ推進課】

## 事業の目的と概要

「市民の誰もが利用でき、すべての人にやさしい環境づくり」「人が集い、交流の拠点となる環境づくり」  
「より安全・安心で快適な環境づくり」を目指し、新体育館及び屋内プールの整備を行います。

## 新規

令和6年度に策定した檀原運動公園整備基本構想、  
令和7年度に策定した檀原運動公園再整備基本計画に基づき、  
令和12年度の竣工を目指し、整備予定地である北東用地について、  
不動産鑑定、地質調査、測量、設計等を進めていきます。

不動産鑑定委託料	2,887千円
地質調査業務委託料	93,126千円
測量業務委託料	8,195千円
設計業務委託料 (再整備造成設計・再整備工事設計)	53,758千円
CM (コンストラクション・マネジメント) 業務委託料	64,019千円
試掘調査業務委託料	14,632千円



# 避難所キーボックスの設置

1,617千円

【危機管理課】

## 事業の目的と概要

避難所を迅速に開設するため、避難所にキーボックスを設置します。

### 新規

#### 設置前の課題...

##### 開設まで時間を要する...

鍵を持つ職員・管理者等が到着するまで開設できません。

##### 現場で判断が出来ず混乱...

初動対応が遅れ住民の混乱を招く可能性があります。

##### 避難所担当職員の負担が大きい...

あの人しか開けられないという属人化リスクが生じ、特定の人に負担・責任が集中します。

### 設置後



災害時に避難所を速やかに開設でき、初動対応の迅速化が図られます。  
また、鍵管理の属人化を防ぎ、負担を減らすことで運営の円滑化につながります。

# 檀原市総合防災訓練

2,712千円

【危機管理課】

## 事業の目的と概要

地域住民参画による防災訓練を実施（10月4日予定） することで自助・公助の意識を高め、地域防災力の向上を図ります。

### 訓練内容(案)

- ・応急手当訓練
  - ・救命救急訓練
  - ・炊き出し訓練
  - ・避難所開設訓練
  - ・車両展示
  - ・啓発ブース
- など



救命救急訓練



応急手当訓練



車両展示



啓発ブース

※訓練内容は今後変更となる場合があります。

# 休日夜間応急診療所 順番待ちシステムの導入

311千円

【健康増進課】

## 事業の目的と概要

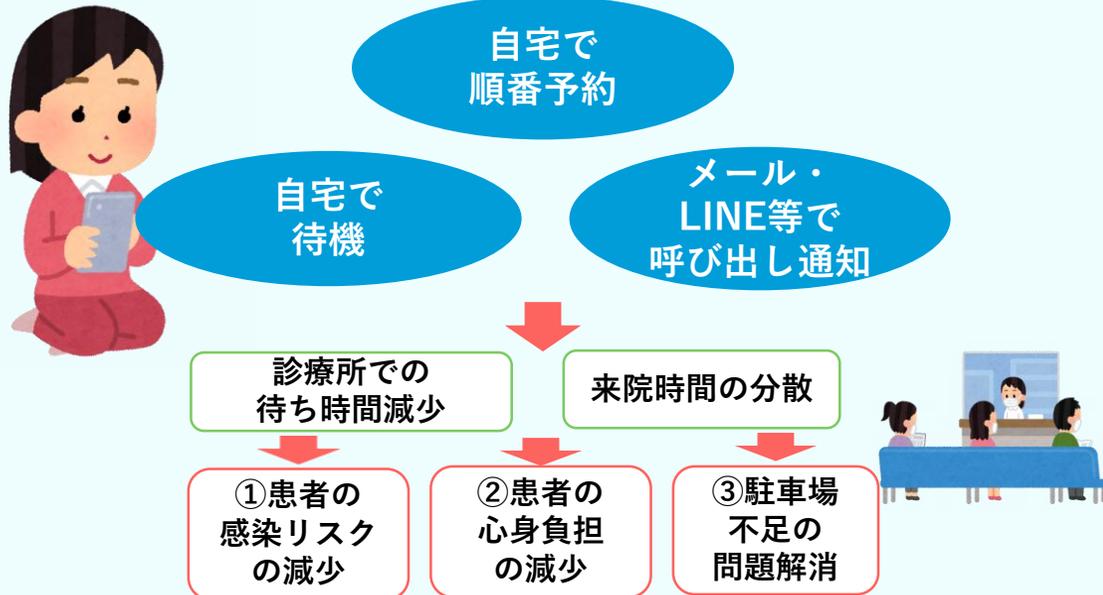
休日夜間応急診療所内での待ち時間が長いことによる、

- ① 患者の感染リスクの増加
- ② 患者の心身負担の増加
- ③ 繁忙期の駐車場不足

の問題を解消するため、順番待ちシステムを導入します。

新規

順番待ちシステム導入で期待されること



# 予防接種

593,123千円

【健康増進課】

## 事業の目的と概要

予防接種法に基づき、感染症の発症・重症化を予防し、市民の健康と公衆衛生の向上を図るため、定期予防接種を引き続き実施します。

拡充

### RSウイルス 母子免疫ワクチン

妊婦への接種により、赤ちゃんを守るワクチンです



母親から赤ちゃんへ免疫を渡し乳児の感染症を予防します

### 高齢者高用量インフルエンザ

75歳以上の方は通常より分量を増やしたワクチンまたは通常量ワクチンを選べます



免疫力を高め、重症化や合併症を防ぎます

# 特定健康診査の無償化 70,662千円

## 事業の目的と概要

生活習慣病の早期発見・重症化予防を目的に実施する国保の健康診査（対象：40歳～74歳）の受診環境をさらに整備するため、**特定健康診査の自己負担を無償化**します。

年度	自己負担額
～R6年度	1,000円
R7年度	500円
<b>R8年度</b>	<b>0円</b>

## 拡充



### 【目的】

- 健診を受けやすい環境づくり
- 未受診者層の掘り起こし
- 経済的負担の解消

### 【主な検査内容】

問診／身体計測（身長・体重・腹囲）／  
 血圧測定／血液検査（血糖・脂質・肝機能等）／  
 尿検査

## 【保険年金課】

# 曾我川緑地体育館 空調設備の改修

令和8年度事業費 **111,000千円**  
 債務負担行為設定（166,508千円：令和9年度）

## 事業の目的と概要

曾我川緑地体育館に設置されている**空調設備**について、設備の老朽化のため**設備の更新**工事を行います。

また、檀原市では災害時の避難所となっている施設の環境整備を進めているところです。今回の工事で新たに**非常用発電設備等を整備**し、防災環境整備の強化を行います。

## 【公園緑地景観課】



曾我川緑地体育館（外観）



曾我川緑地体育館（内観）

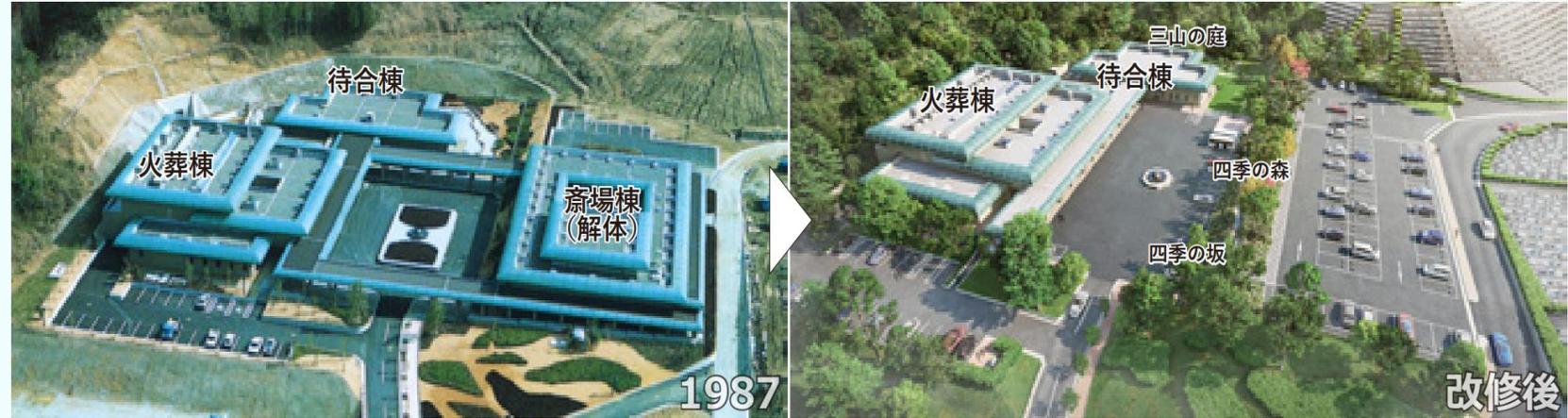
# 市営斎場の改修

1,732,262千円

【環境政策課】

## 事業の目的と概要

橿原市営斎場（昭和62年竣工）は、稼働から38年余りが経過しており、施設の老朽化、近年における葬送形態の変化、将来の火葬需要の増加への対応が必要のため、民間事業者の創意工夫を活用し施設機能の回復・向上を図ります。



## 新規 斎場購入費 1,732,262千円

- 主な内容  小規模な式場を設置  葬祭場棟を解体して駐車場を整備  火葬炉の更新  動物火葬用の告別収骨室の設置

【小規模斎場】

【待合ロビー】

【動物収骨室】

【火葬炉】

【庭園】



# A I デマンドタクシーの運行

9,810千円

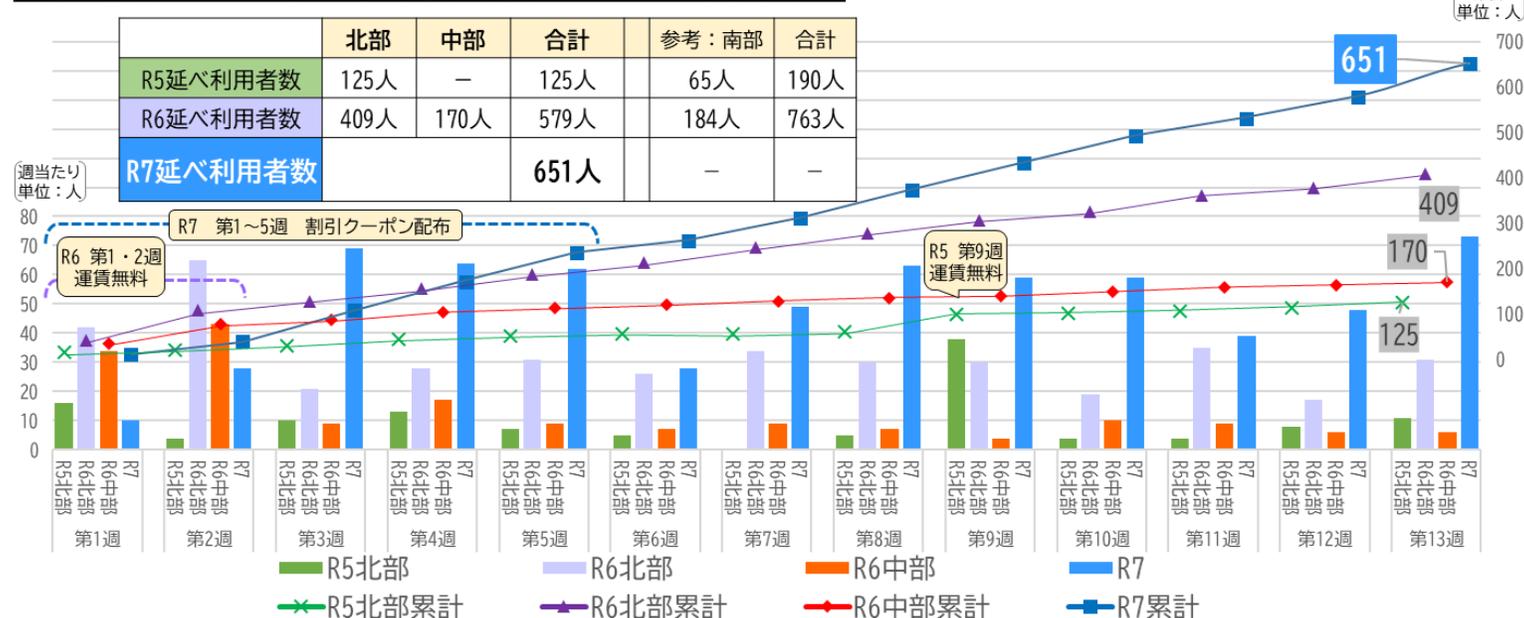
【都市計画課】

## 事業の目的と概要

真菅地区において、地域住民の主体的な取組みを支援し、持続可能な新しい公共交通を確保するため、令和5年度から令和7年度まで乗合タクシーの実証実験を行いました。

令和8年度は、令和7年度に実証実験を実施した運行エリアにおいて、A I デマンドタクシー「のるーと榎原ますが号」の本格運行を行います。

実証運行結果 延べ利用者数推移 3か年度間比較



KNOWROUTE

# のるーと榎原ますが号

実証運行中!

区域乗合



# 世界遺産登録の推進

69,368千円

【世界遺産登録推進課】

## 事業の目的と概要

令和8年7月の世界文化遺産登録が予定されている「飛鳥・藤原の宮都」の解説の充実と、受け入れ環境の整備を実施し、多くの人にその価値と魅力を発信します。

### 拡充 世界遺産解説促進業務：30,000千円

令和7年度末に公開の世界遺産解説アプリに、本薬師寺跡の解説コンテンツを追加します。

### 新規 世界遺産構成資産解説板設置事業：5,000千円

世界遺産の解説板を作製し、藤原宮跡、本薬師寺跡、菖蒲池古墳に設置します。

### 新規 藤原京跡トイレ設置事業：30,922千円

令和7年度に供用を開始した朱雀大路跡西駐車場の周辺地に、多目的用を含めたトイレを設置し、来訪者の利便性の向上を図ります。

### 新規 藤原京資料室解説拡充事業：3,446千円

橿原市藤原京資料室において、世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」の説明展示や、映像室の新設を行います。

アプリを活用した  
世界遺産の解説



世界遺産の価値を伝える中核  
施設「藤原京資料室」の充実



# 畝傍駅駅舎と駅周辺の再整備

237,348千円

【市街地整備課】

## 事業の目的と概要

重厚な社寺風建築物としての佇まいや貴賓室を有する鉄道駅として、市を象徴する誇るべき建築物である畝傍駅の駅舎と駅周辺の活用検討を進めています。

令和7年度は、過年度に実施した駅舎及び駅周辺の活用提案募集にて選定された事業者と協議・交渉を行い、事業化の可能性を検討しました。

**新規** ・ 設計業務等 74,866千円

**新規** ・ 測量調査業務 5,282千円

**新規** ・ 用地購入費 157,200千円

令和8年度は、駅舎改修や駅前広場整備に向けて、設計・測量調査・用地取得を行います。

また、西日本旅客鉄道(株)や事業者と協議を継続し、令和10年度の事業開始を目指します。

## 整備後のイメージ



# 医大附属病院南側地区のまちづくり

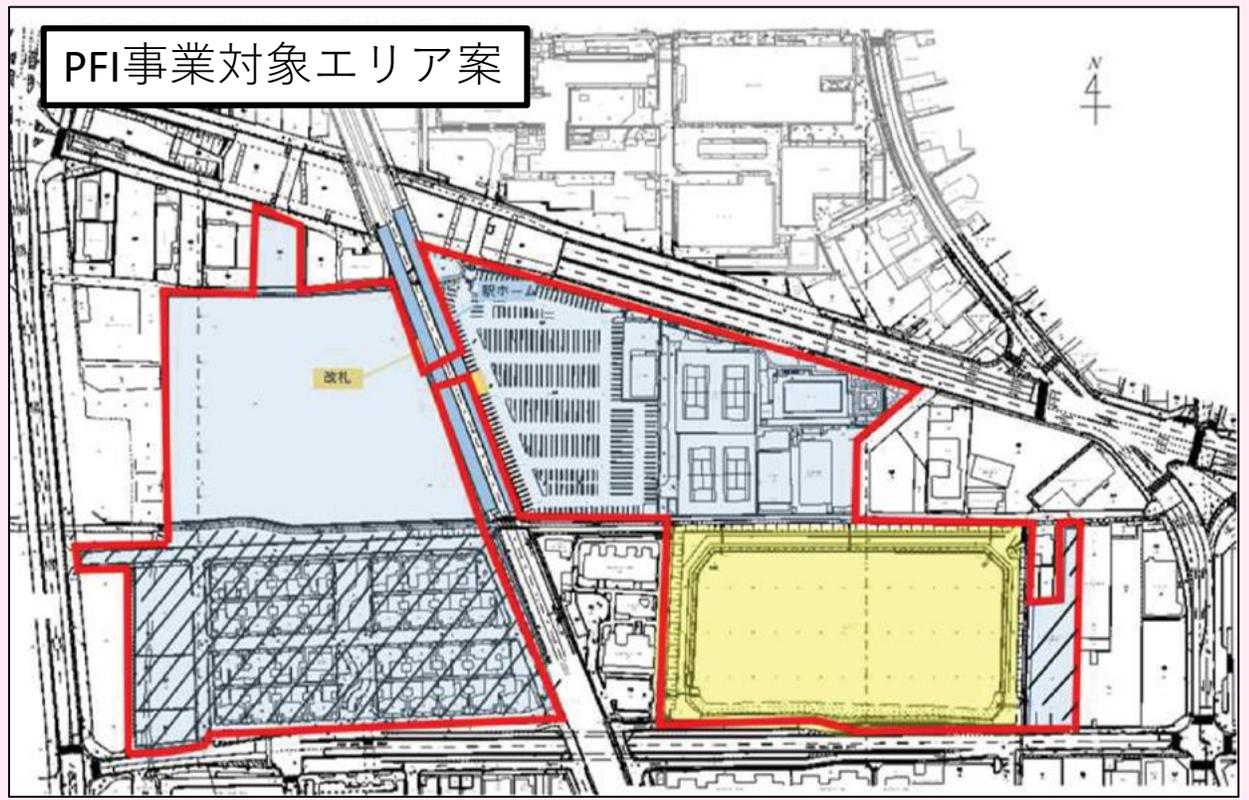
76,230千円

【市街地整備課】

## 事業の目的と概要

『医大附属病院南側地区』については、過年度より「医大隣接の利点を活かした新駅設置による賑わいのある健康増進のまち」をまちづくりのテーマ案として検討を進めてきました。

令和7年度には、県と市が連携して民間活力を導入した一体的なまちづくり（PFI事業）に取り組むことを決定しました。



- ・ 新駅設置事業負担金 31,908千円
- 新規 ・ 測量調査業務 17,404千円
- 新規 ・ 用地購入費 26,918千円

令和8年度は、奈良県、近畿日本鉄道(株)などの関係機関とともに、まちづくりを具現化するための条件整理や、新駅設置に向けた検討を進めます。

# 今井まちなみ交流センター (華葦)の耐震改修

8,987千円

【観光政策課】

## 事業の目的と概要

**新規** 今井まちなみ交流センター  
耐震基礎診断委託料 8,987千円

明治の面影を残す県指定文化財「華葦（はないらか）」を、次世代へつなぐ「地域の共有財産」として守り抜くため、まずは耐震性能の精密診断を実施します。

- 歴史的建造物の保存だけでなく、将来的な「利活用」を見据えた安全性を確保
- 最新基準に基づく精密な耐震診断で客観的な指標を把握
- 歴史的価値を堅持しつつ、時代に即した柔軟な運用を可能にする「安全な拠点」を目指します。



# 新観光ガイドブックの作成

10,500千円

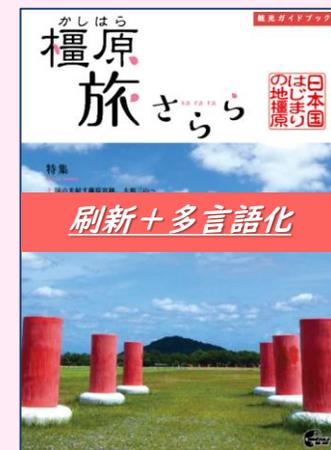
【観光政策課】

## 事業の目的と概要

**新規** 新観光ガイドブック制作 10,500千円

10年ぶりに公式ガイドブックを全面刷新し、世界遺産登録を見据え、変化する観光ニーズに即した「選ばれる観光地」としての情報発信を強化します。

- 現行「旅さらら」の内容の最新化と情報の再整理。今のトレンドに合わせたデザインへ。
- 多言語・インバウンド対応は、外国人目線の構成でストレスフリーな観光を提案
- 主要スポットから周辺地域への回遊を促し、滞在時間の延長と消費拡大を目指します。



# シティプロモーションの推進

25,213千円

【企画政策課】

## 事業の目的と概要

**拡充** ストリートファイターのコンテンツを活用した  
シティプロモーション事業 10,213千円

(株)カプコンのストリートファイターシリーズキャラクターを活用して、さらなる賑わいを創出するために、銅像設置等を行う事業です。

- シティセールス広告媒体設置委託料 (8,000千円)  
企業版ふるさと納税や寄附金を活用して「ストリートファイターズストリート」に銅像等を制作・設置します。



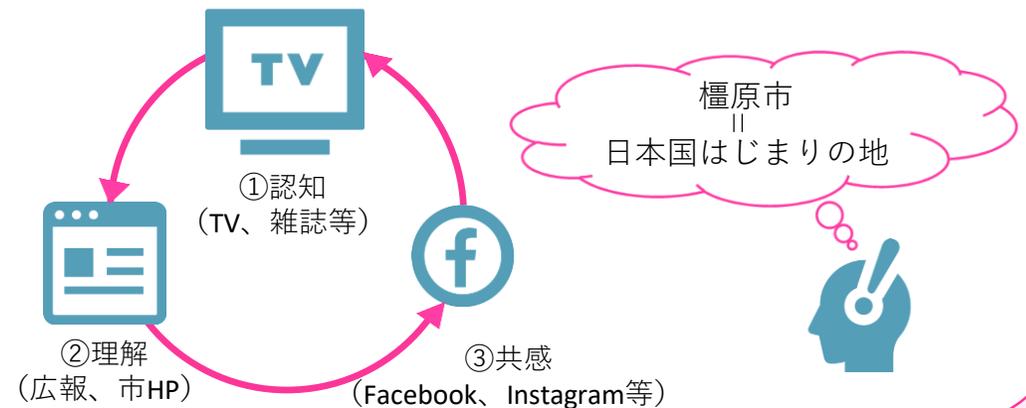
➢ 他 消耗品費等 (2,213千円)

※イメージ ©CAPCOM  
**STREET FIGHTER × 檜原市**  
KASHIHARA CITY

**拡充** メディアパートナー連携事業 15,000千円

ペイドメディアによる質の高い情報コンテンツ作りと広がりのある情報発信を行い、檜原市の認知を高めるための事業です。

令和8年中の世界遺産「飛鳥・藤原の宮都」登録に向けて、アフター万博を見据え、今後数年間が檜原市にとって国内外へ「檜原市＝日本国はじまりの地」のブランディングと情報発信をする絶好のタイミング



# 新商品の開発補助

3,000千円

## 事業の目的と概要

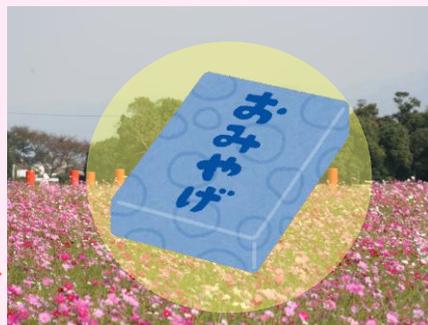
【地域振興課】

令和8年中の「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録に向け、本市への注目度や来訪者の増加が期待される中、地域の魅力発信と地域経済の活性化を図ることを目的として、世界遺産登録と関連付けた新商品や既存商品のパッケージの造成開発などに取り組む事業者に対して**補助金を交付**します。

新規



市内事業者



新商品  
新パッケージ



地域の魅力発信・地域経済の活性化

# 十市城跡の測量調査

5,594千円

## 事業の目的と概要

【文化財保存活用課】

戦国時代の和を代表する武将である十市氏の拠点である十市城跡の解明と保存のために**十市城跡の中心部分の測量**を行います。

十市城跡は奈良県を代表する城跡で、戦国時代には十市の名はヨーロッパにまで伝わっていました！その十市の中心である十市城跡の調査を始めます！！

新規

十市城跡レーザー測量調査 5,594千円

令和8年以降も計画的に調査を継続していきます。



十市城跡の石碑

# 自治体情報システムの標準化

215,386千円

## 事業の目的と概要

### 拡充

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づく事業です。

標準化対象の20業務を、国が定めた標準仕様に準拠したシステムに移行するものです。

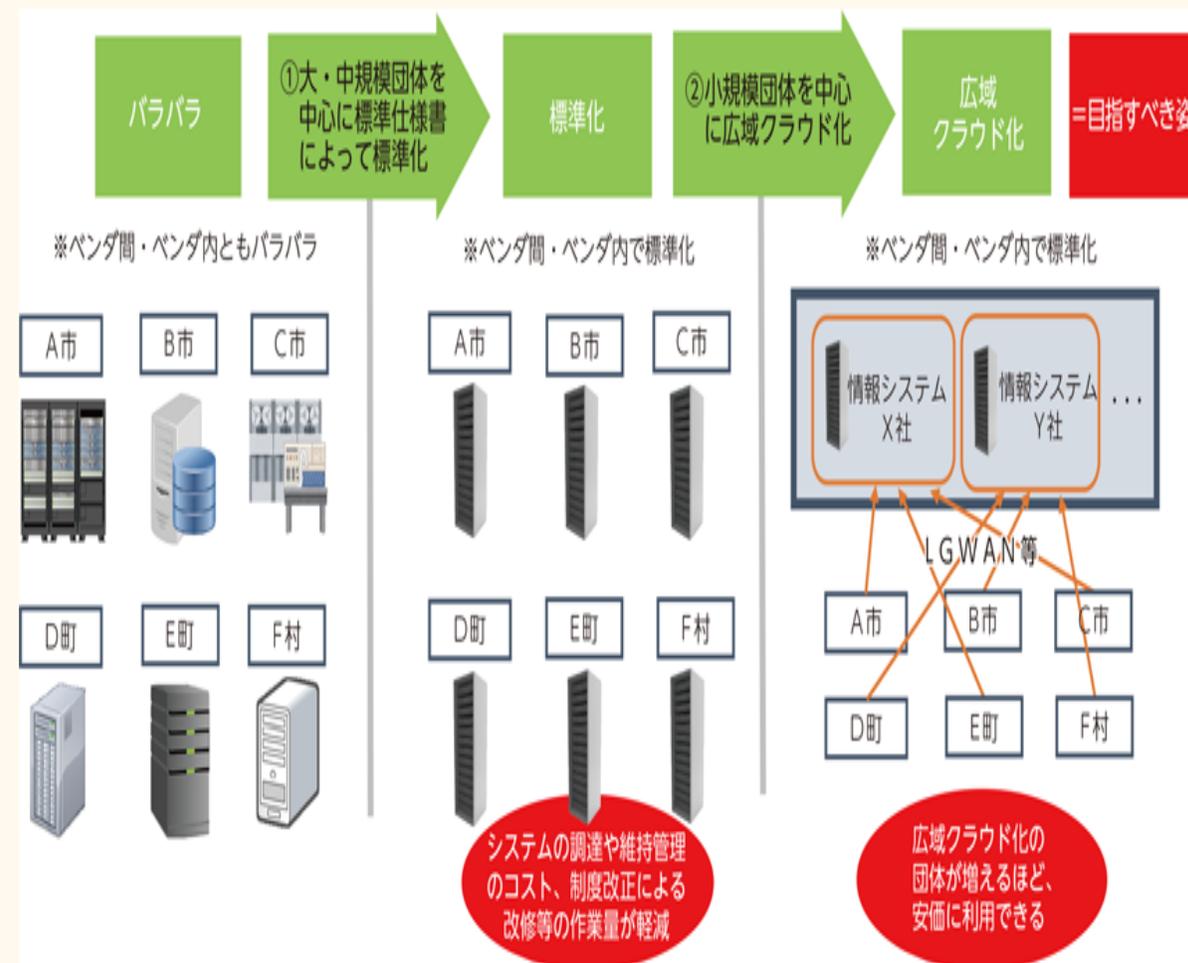
本市につきましても、国より特定移行支援システムの指定を受け、令和10年1月の新システムの運用に向けて当該事業を円滑に進めて参ります。

#### 【標準化対象の業務例】

- ・住民基本台帳
- ・選挙人名簿管理
- ・固定資産税
- ・児童扶養手当
- ・国民健康保険
- ・国民年金
- ・就学
- ・軽自動車税
- ・生活保護
- ・健康管理
- ・個人住民税
- など

## 【情報システム課】

「地方公共団体情報システムの標準化イメージ」



## ICTの推進

4,384千円

## 事業の目的と概要

【デジタル戦略課】

## 新規 【デジタル人材育成事業】

行政においてもデジタルを活用した業務改革が不可欠です。全職員が基礎的なデジタル知識を身につけ、業務改善や住民サービス向上を自ら考え実行できる人材を育てることが重要です。

「ITパスポート」及び「情報セキュリティマネジメント」試験は、基礎的な知識を獲得できる国家試験です。受験手数料を負担し、全庁的な能力向上と人材育成を推進します。

また、オンライン講座のライセンス使用料を設け、IT知識を学びやすい環境を整えることで、初学者の理解を支援します。

## 【対象となる試験】

ITパスポート試験

情報セキュリティマネジメント試験

※いずれも（独）IPA（情報処理推進機構）実施

## 【IP-PBX（デジタル）移行事業】

PBXの一括管理が可能  
既存LAN回線にて伝送

PBX（電話交換機）をデジタル化し、管理を集約することにより、コストの低減と管理効率化を図ります。

令和7年度：分庁舎及び中央公民館のPBXをデジタル化  
令和8年度：令和9年度早期に更新を迎える万葉ホールPBXのデジタル化を行うため、必要な設備・環境の構築を行います。



※施設名は一部を抜粋。順次、対象全施設を集約化

# かしはら未来会議2026（日本女性会議レガシー事業）

882千円

## 事業の目的と概要

【企画政策課】

### 新規 かしはら未来会議業務委託料 882千円

「日本女性会議2025榎原」で開催された『かしはら未来会議2025』のレガシーを受け継ぎ、榎原市の未来を担う中学生・高校生たちが、「日本国はじまりの地からはじめる Well-being なまちづくり」の視点で、榎原市のより良い未来の姿についてのプレゼンテーションを実施する事業です。



昨年開催された『かしはら未来会議2025』



日本女性会議で発信した、「多様な価値観が尊重され、誰もがいきいきと自己実現できる未来へつないでいく」これらのことを、具体的実践するための第一歩として、中学生・高校生たちが榎原市の未来を考え、地域をともに創造することで、理想的なまちづくりを提案し、それを実現するため多様な主体が一体となって実現を目指します。

地域の中学生・高校生自身による提案

会場参加型の審査・表彰

提案で終わらず、実現をめざす

# 「私スタイル」 応援事業（日本女性会議レガシー事業）

5,000千円

【人権政策課】

## 事業の目的と概要

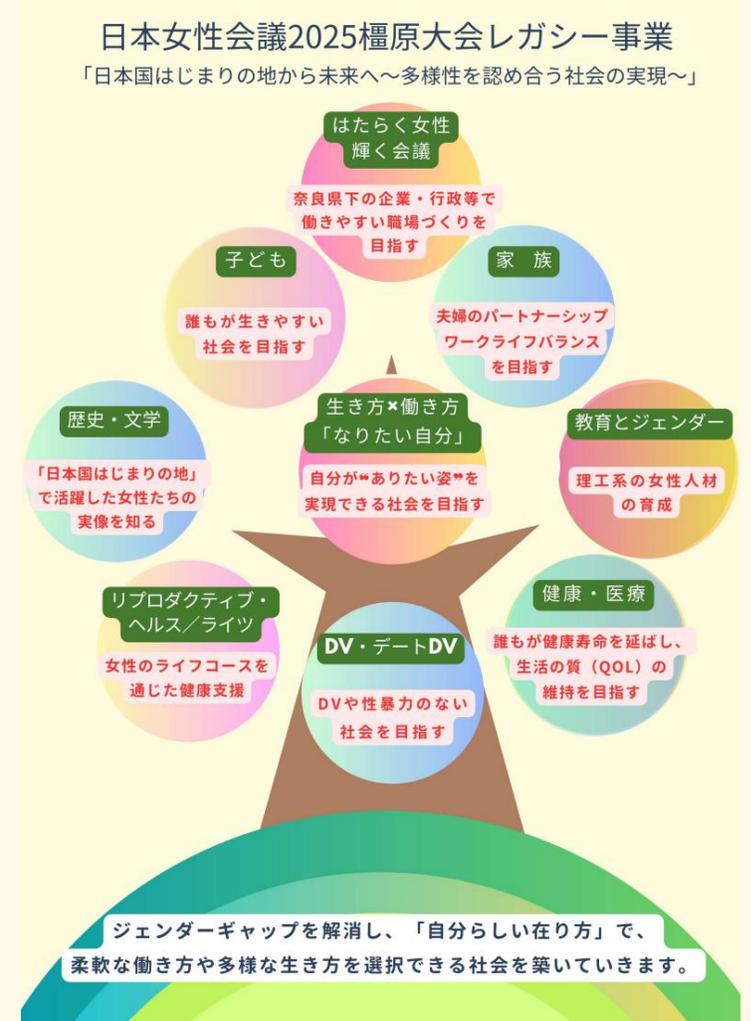
日本女性会議2025橿原大会の提言を受け、性別に関わらず多様な働き方・生き方を選択できる「橿原市」を目指します。

### 新規

- ・市内事業所の従業員を対象に「働きたい、働きやすい」職場環境づくりに向けたワークショップ・研修を開催
- ・女性従業員に立ちほだかる不安や壁を解消する研修を開催
- ・地域で活躍したい女性を後押しするため、様々な分野で活躍するゲストの基調講演やワークショップなどを通して思いをカタチにするセミナーを開催



奈良県と連携し、「女性の就業率」及び「女性や若者が働きたくなる職場づくり」の向上を目指します。



# ランドデザイン構想の策定

10,000千円

【企画政策課】

## 事業の目的と概要

**拡充** ランドデザイン構想業務委託料 10,000千円

令和8年度は、令和7年度策定（予定）のランドデザイン（素案）を基に行政と市民等が一体となって共に考えブラッシュアップし、ランドデザイン（本編・概要版）構想を策定します。また、市内外に向けてPRするための動画作成にも取り組みます。

※ランドデザインとは、概ね30年後の本市の将来都市像を描いたもので、本市が有する豊富な自然環境や貴重な歴史遺産を活用し、観光、スポーツ、健康、文化芸術等と都市機能など各分野を有機的に繋げることで、将来にわたる持続可能なまちづくりの指針となるものです。

